



がいこく せっきよくてき こうりゆう めいじじだい
外国と積極的に交流するようになった明治時代。

にほん せいよう くにに かた なら くに みぶん たか じよせい
日本が西洋の国々と肩を並べる国であることをアピールするため、身分の高い女性たちは
ドレスを着て、西洋式の生活を送ることが求められました。

かみがた あたら かんが だ
髪型も、新しいスタイルが考え出されました。

にほんかみ ゆ てま かんたん あら
それまでの日本髪は、結うのに手間がかかり、簡単に洗うことができませんでしたが
新しい髪型は自分で結えて、衛生的でした。

ようふく わふく あ かみがた ひろ
そして、洋服にも和服にも合う髪型として広まっていきました。

あたらし かみがた しょうかい
この「髪附束髪図會（かつらつけそくはつずかい）」は、新しい髪型を紹介するものです。
かみ ゆ かた か
髪の結い方も書かれています。

半結び

前部より左右の毛を
なかば束ね三分の二
ほど三ツ打となして
上に下ゲ
頭上又うしろの毛を
なかば束ねずして
下夕に下るなり

マガレイト

イギリスむすびと
同じく三ツうち
して毛さをリボン
(細き小ぎれなり)にて
むすびかへして根元へ
ゆひ付る也

イギリス結下げ

中剃の辺りにて束ね 夫より
三ツ打に編て下るなり
是を巻つけしをいぎりす
むすびと云最も丈夫向也

あそび方

かみがた ぼうし き と すがた じよせい つ か あそ
髪型や帽子を切り取り、ドレス姿の女性に付け替えて遊びます。

じぶん き い み
自分のお気に入りのスタイルを見つけてみましょう。

ぼうし かみがた かんが つく
オリジナルの帽子や髪型を考えて作ってみてもよいかもしれません。



